



令和5年度 事業報告書

滋賀留学支援コンソーシアム

Ⅰ 事業項目

(1) 「トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」滋賀県版事業の策定および実施に関すること

- 令和5年10月5日、日本学生支援機構 官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」に滋賀留学支援コンソーシアムの「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」が採択。
- 採択後、生徒・保護者向け説明会等を通じ派遣留学生の募集活動を実施。
 - 計18校から新高校2・3年生37名が応募。
- 令和6年3月～、生徒の書類選考を実施。

(2) 滋賀県内の高等学校等に在籍する生徒の留学機運の醸成に関すること

ア 生徒・保護者向け留学説明会の開催

- 令和5年12月9日・10日および令和6年3月28日、生徒・保護者向けに「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」に係る説明会を開催。「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」の事業説明に加え、日本学生支援機構「トビタテ！留学 JAPAN」に参加し海外留学をした滋賀ゆかりのOB・OG生からの留学体験談発表を実施。
- 令和5年12月9日（大津）・10日（米原）
 - 2日間延べ、計26校から生徒・保護者220名が参加。
 - 普通科から専門学科まで幅広い学校からの参加。
- 令和6年3月28日（オンライン）
 - 生徒・保護者25名が参加。

イ 教員向け留学説明会の開催

- 令和5年11月27日、県内高等学校等の管理職および担当者向けに「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」に係る説明会を実施。プログラムの説明に加え、令和5年6月16日に閣議決定された教育振興基本計画（令和5年度～令和9年度）において「日本人学生・生徒の海外留学の推進」が目標とされていることに言及し、国際教育や高等学校等に在籍している時期における留学の意義について説明を実施。

2 事業実施内容詳細

令和5年		
10月5日	滋賀留学支援コンソーシアム「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」日本学生支援機構「トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」拠点形成支援事業に採択	
10月10日	滋賀留学支援コンソーシアム役員会 開催	・役員8名参加
11月27日	学校管理職および学校担当者向け説明会 開催	・オンライン形式
12月9日 12月10日	生徒・保護者向け説明会 開催 【集合形式】 (12月9日 大津会場 19校 107名参加) (12月10日 米原会場 17校 113名参加) 生徒・保護者計 26校 220名参加	
令和6年		
1月9日	新高校2・3年生応募受付開始	
3月19日	新高校2・3年生応募受付終了 生徒計 18校 37名応募	
3月28日	生徒・保護者向け説明会 開催 生徒・保護者計 25名参加	・オンライン形式

3 概要

(1) 滋賀留学支援コンソーシアム役員会

ア 日時

令和5年10月10日(火) 15:00~16:00

イ 会場

滋賀県危機管理センター1階大会議室(滋賀県大津市京町四丁目1-1)

ウ 出席者

滋賀留学支援コンソーシアム役員

会長	滋賀県知事	三日月 大造
副会長	滋賀県教育委員会教育長	福永 忠克
理事	滋賀県商工会議所連合会 会長(綾羽株式会社取締役社長)	河本 英典
理事	滋賀経済産業協会 会長(湖北工業株式会社代表取締役社長)	石井 太
理事	環びわ湖大学・地域コンソーシアム理事長(立命館大学長)	仲谷 善雄
理事	滋賀県国際協会 会長(関西みらいフィナンシャルグループ 取締役会長)	菅 哲哉
理事	滋賀県高等学校長協会 会長(県立守山中学校・高等学校校長)	明吉 正知
理事	滋賀県私立中学高等学校連合会会長(立命館守山中学校・高等学校校長)	寺田 佳司

エ 概要

・「未来を描け! 滋賀の海外留学応援プログラム」が日本学生支援機構「トビタテ! 留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」拠点形成支援事業に採択されたことを受け開催。

・過去に、日本学生支援機構「トビタテ! 留学 JAPAN」に参加して海外留学した方からの留学体験談の発表など、事業推進に向けたキックオフ会議として実施。

オ 当日写真



(2) 学校管理職向け説明会

ア 日時 令和5年11月27日(月) 10:00~10:30

イ 形式 Zoomによるオンライン形式

ウ 内容

- 事業の概要について
- 応募の流れ
- 留学計画作成について

(3) 学校担当者向け説明会

ア 日時 令和5年11月27日(月) 16:00~16:30

イ 形式 Zoomによるオンライン形式

ウ 内容

- 事業の概要について
- 応募の流れ
- 留学計画作成について

(4) 生徒・保護者向け説明会【集合形式】

ア 日程・会場

- 令和5年12月9日（土） 大津会場（滋賀県大津合同庁舎7階）
- 令和5年12月10日（日） 米原会場（米原学びあいステーション研修室）

イ 内容

- 「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」事業説明
- 募集要項の内容
- 海外留学体験談発表（日本学生支援機構「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」での海外留学生（大学生コース）
 - ・自身の留学内容について
 - ①人や文化などで多様性あるカナダと新興国のカンボジアへ留学することを通じて、新興国での持続的な経済発展について探究する。
 - ②「優しい医者」について哲学するため、イタリアの病院にインターンと研究活動を行う。 等
 - ・留学中に印象に残ったこと
 - カナダの大学がディベート中心の講義であったこと。
 - カンボジアの飲み水が体に合わず苦勞したこと。 等
 - ・その他参加者との質疑応答
 - 留学先をどのように調整したか。

ウ 参加者

生徒・保護者 計 26 校 220 名が参加。

エ 当日の様子



(5) 生徒・保護者向け説明会【オンライン形式】

ア 日程

➤令和6年3月28日(木)

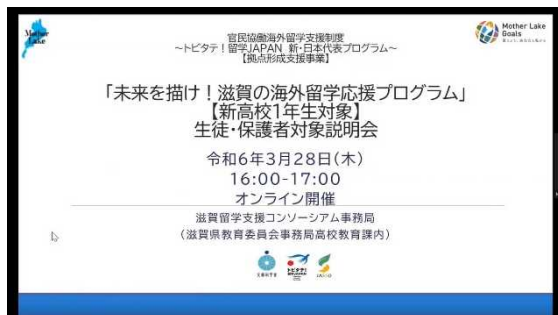
イ 内容

- 「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」事業説明
- 募集要項の内容
- 海外留学体験談発表（日本学生支援機構「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」での海外留学者（高校生コース）
 - ・自身の留学内容について
アイルランドに留学し、「暮らしやすい街」と「ユニバーサルデザイン(UD)」の関連をより深く調査する探究活動を実施。
 - ・留学中に印象に残ったこと
アイルランドのバス事情
 - ①体の不自由な人々が1階に座れるように、乗客のほとんどが2階に行く。
 - ②バスを降りる際、乗客は運転手に必ずお礼を伝える。等
 - ・その他
留学先をどのように調整したか。

ウ 概要

生徒・保護者 計25名が参加。

エ 当日の画面抜粋



4 生徒の募集について

(1) 募集概要

ア 「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」概要

滋賀県の高等学校に在籍する生徒等に対し、諸外国等への留学に必要な費用の一部を奨学金・留学準備金として支給するとともに、留学経験の質を高めるため、留学の前後にオリエンテーションの提供および留学後の継続的な学修や交流の場を提供する。本事業では、生徒等が自ら立案・作成した探究活動を含む留学を支援する。また、生徒等は留学先において日本や滋賀県の良さを発信するアンバサダー活動、留学中や帰国後には留学機運醸成に寄与すべく、留学の魅力や留学で得た体験を周りに伝えるエヴァンジェリスト活動にそれぞれ取り組む。

イ 募集予定人数

50 名程度

ウ 応募コース

	概要
マイ探究コース	好きなこと、得意なこと、挑戦してみたいことなど、自らの興味・関心や自分の中にある問題意識を起点として考えた自由なテーマや課題を設定し、多様な人々との異文化交流を通して、問題解決や社会貢献につながる探究活動に取り組む留学計画
社会探究コース	Society5.0 や SDGs を踏まえ、世界・日本・地域が抱える社会課題を自分ごととして考え、「自分自身」の立場からできること・できそうなこと・すでに取り組んでいる活動を活かし、自由な発想と創造力をもって課題解決や活性化、社会貢献につながる探究活動に取り組む留学計画
スポーツ・芸術探究コース	スポーツ・芸術分野について、自らの興味・関心や自分の中にある問題意識を起点として考えたテーマや課題を設定し、課題解決や社会貢献につながる探究活動に取り組む留学計画
MLGs 探究コース (※2～4名のチームを組んで応募可能)	「琵琶湖」を切り口とした持続可能な社会の実現のために、滋賀で策定した13の目標であるMLGsから1つ、または複数選定して、テーマを定め、高校で行っている探究活動と関連付けて地域課題の解決や地域貢献に向けて探究する留学計画

エ 奨学金・留学準備金支給額

	留学先国・地域	支給金額 (家計基準(※)内)	支給金額 (家計基準外)
奨学金 (月額)	北米、シンガポール、欧州、中近東 (※除外国) アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、ジョージア、クロアチア、コソボ、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、北マケドニア共和国、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア	160,000 円	60,000 円
	アジア (シンガポールを除く)、大洋州、中南米、アフリカおよび上記除外国	120,000 円	
留学準備金 (定額)	アジア地域	150,000 円	
	その他の地域	250,000 円	

(※) 日本学生支援機構の「第二種奨学金 (予約採用)」で掲げられる基準

・奨学金：留学終了後に支給予定。 留学準備金：事前研修参加後に支給予定。

オ 留学期間

令和6年7月10日～12月31日の間で、14日以上124日以内に設定。

カ 募集期間

- ・新高校2・3年生 令和6年1月9日～3月19日
- ・新高校1年生 令和6年4月15日～22日予定

キ 選考審査

- ・新高校2・3年生 書面審査：4月 面接審査：5月8日
- ・新高校1年生 総合審査 (面接日：5月10日)

ク 選考結果通知

令和6年5月下旬

ケ 選考後の以降のスケジュール

壮行会・事前研修オリエンテーション・壮行会：令和6年6月

留学期間：令和6年7月～12月 事後オリエンテーション：令和7年1月

成果報告会：令和7年2月

(2) 応募状況（新高校2・3年生）

ア 応募生徒数 18校37名（うちチーム応募1組2名） 男子11名、女子26名

イ 応募コース内訳

マイ探究 9名、社会探究 8名、スポーツ・芸術 1名、MLGs探究 19名

ウ 留学期間内訳

14～31日間：29名 32～62日間：7名 62日間～：1名

5 総括

「トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」拠点形成支援事業に採択され、公立・私立ともに多くの学校からの応募があった。

今後、事前オリエンテーション等における知見の提供や留学で得た成果を報告する機会の提供等の留学支援を通じて、社会課題解決に貢献する人材の育成につなげるとともに、次なる留学機運の醸成につなげる。

6 今後の課題

- ・令和6年度に派遣する留学生の成果を社会に還元するような成果報告会の実施
- ・令和7年度に応募する生徒の増加に向けた事業の広報

令和5年度 収支決算書

滋賀留学支援コンソーシアム

収入の部

(単位：円)

科目	摘要	決算額
繰入金	滋賀県子ども・若者基金等	417,897
交付金	日本学生支援機構 交付金	835,793
寄附金		10,800,000
計		12,053,690

支出の部

(単位：円)

科目	摘要	決算額
運営経費	消耗品費	30,000
	人件費	1,335,747
	謝金	3,000
	旅費	274,840
	使用料	28,000
計		1,671,587

(単位：円)

	摘要	決算額
当期収支差額		10,382,103
次期繰越	滋賀県子ども・若者基金に積み立てて繰越	10,382,103